

年初の書初め

毎年仕事始めに、全社員が今年一年の「抱負や目標」を書初めをしています。字の上手い・下手はありますが、個々の社員の「お題」と「趣旨」を一部ではありますが、紹介させていただきます。



- | | | |
|---|--|--|
| 一心・・・一つのこと集中したい。 | 一喜一憂・・・皆と喜びを分かち合える一年にしたい。 | 体力・・・年とともに体力の低下を感じたい。体力・気力の維持に努めたい。 |
| 言動・・・言動・行動に責任を持つ。 | 新しく成長・・・新しいことに挑戦し成長したい。 | 知・・・お客様を知る。浄化槽を知る年にしたい。 |
| 清聴・・・人の話をよく聞いて判断する。相手の言うことを聞き入れる気持ちを持ちたい。 | 和・・・調和をとって日々の仕事・生活にあたる。和やかに接して、良いコミュニケーションを行う。プラス(和)思考で物事を考える。 | 挑戦・・・二十歳の節目であり新しい事に挑戦したい。 |
| 鍛・・・心身ともに鍛えて、もっと成長できるように志を持って励む。 | 現状打破・・・今年入社して先輩方に迷惑をかけてきたので、今年は作業を早く覚えて自分のレベルアップを図り、前向きに頑張りたい。 | 寿・・・寿という字は健康という意味合いもあり、肉体的にも精神的にも健康でいられるように。 |
| 地・・・地域のことを把握できるように、地道に対処できるように！ | 感謝・・・有難い心遣いや親切な行動にお陰様での心を忘れないようにしたい。 | 改・・・令和に入り大きく変わった世の中に取り残されないように、しっかりと自分をアップデートしていきたい。 |
| 安全・・・文化社の判断基準の第一が安全であること。一つ一つ安全を意識して成長していきたい。 | 善・・・善きことを思い、人の役に立ちたい。 | |

制服一新！

約20年近く愛用していたアースグリーンの制服を令和4年1月から一新し「文化社ブルー」の青と黒のツートンカラーの制服に変更いたしました。すでに弊社社員が訪問して、びっくりされたお客様もいらしたと思いますが、決して怪しい人間ではありません。(笑)左胸に文化社のワッペンタブとネームも着用しておりますのでご安心ください。



不要になった制服は・・・ 子供たちへのワクチンと 途上国での雇用創出に貢献

不要になった制服は総重量75Kgにもなりました。(；°Д°) この中から綺麗な物と汚れた物を分別し、使用出来そうな約50Kg分を「NPO法人 世界の子供にワクチンを 日本委員会」に寄付することにしました。

この団体は、開発途上国に必要なワクチンを送り、子供たちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体です。世界では1日に約4000人、時間にして20秒に1人の子供がワクチンがない為に亡くなっているそうです。この衣類等を送ることで、

- ①ワクチンが購入され子供の命が助かる
- ②現地で分別をする雇用が生まれ、買い取られた衣類がお金を生む職の提供ができる

弊社では、SDGs(持続可能な開発目標)パートナー企業として、今後も少しでもお役に立つことができないかと考え様々な取り組みを行なってまいります。



かたいもんそ

第63号

発行所 株式会社 文化社
本社 鹿児島市新栄町22-26
TEL 099-256-0075
出張所 鹿児島市石谷町488
支店 日置市伊集院町1264-3

平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。63号は令和4年2月1日より配布開始しています。

異常気象による天災、テロにも匹敵する疫病、世界経済に影響を及ぼす燃料高と多様な困難が私たち人間に襲いかかっています。その影響による今なお、ご不憫な生活を送られている方々へ想いを馳せ、一刻も早い復帰や健康回復、通常生活の再開を祈念します。

さて、平素からの社員への様々なご配慮に対し御礼申し上げます。嬉しいお言葉やお気遣いを戴いたり、バキューム車で何う清掃前に浄化槽周辺の枝払い、植栽の片づけもご協力いただきます。夏場は盛る樹木枝の飛び出しによる車両や体への傷、毛虫刺されによる湿疹、草むらからの蛇まであり、自身の熱中症対策は勿論、サービス以前の準備も多くなっているようです。社長:土屋要九 私たちがお世話になるサービスはお客様の使用後の排水であり、決して綺麗なものを扱う仕事ではありません。そのような私たちへのご配慮をいただくことが社員たちの「ガンバルドリンク剤」となっており深謝するところです。



お客さまから戴く温かいお心遣いは、他にバトンパスするように心がけております。先日は熊本豪雨により飲用水にお困りの方々へ維持管理をさせていただいている施設からの飲水を提供しようと動きました。また、装い新たにしたこと不要になった制服に関しては、今号で紹介しています。また、浄化槽のみならず事業を発展させ適正に利益を上げることで税金を納め、当たり前のように使う道路、警察、消防と公共や福祉に間接ながら貢献します。その発展がわずかでも地元雇用を生みだし新たな社員を採用することで、さらにお客さまから戴く対価も循環していきます。今春は初めて挑戦した新卒卒者2名の採用も叶いました。若くはないですが、障がいを持つ方も新たに仲間になります。人間ですので、経験のない事業や取り組みはそのリスクを考え、自分の身や組織の安泰を考え「二の足を踏み」ますが、変化して世の動きに変容していくことが将来にわたる社員の家庭と組織の持続につながります。

謙虚で素直に、明るく前向きに受け取り、感謝することを忘れずに「利他の精神」で「善い会社」にすることで引き続き皆さまや皆さまの地元へ貢献していく所存ですので、新しい社員共々これまで同様にご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

学ぶ 浄化槽維持管理技術研修会

令和3年11月5日に行われた鹿児島県環境整備事業協同組合主催の浄化槽維持管理技術研修会に参加いたしました。この研修会も例年ならば、全員で参加していましたが、人数制限により経験の浅い管理士が参加しました。同業他社様も、近年のコンパクト型浄化槽の維持管理に、非常に苦労をされている様子で、発表終了後、維持管理のポイントなどについて、熱心な質疑応答がありました。また、(公財)鹿児島県環境保全協会の検査員の方々からは、浄化槽の不具合改善に向けた対処方の提案等の公演があり、技術向上の一助になりました。



ボランティア 甲突川クリーン作戦

令和3年10月30日に「甲突川クリーン作戦」が行われました。例年であれば夏場に行われるボランティア活動ですが、この2年程はコロナ禍の為、秋頃に行われるようになりました。夏休み開催時は、子供達も参加しており賑やかで微笑ましく参加していたので、少し寂しく感じました。

主催のスタッフ様方も、参加者が密にならないように区域を分けたり、使用道具やゴミ袋の消毒など大変なご苦労があったと思いますが、解散の際には「ご苦労様でした。ありがとうございました。」と挨拶を頂き、気持ちの良いボランティア活動となりました。



地元探訪

～ 八房神社 ～ 犬迫町

今年は寅年。何か縁起の良い物でもないかと思案していたところ、ふと八房神社の「地球一の大虎」のことを思い出しました。存在は知っていたのですが素通りしていたので、早速参拝に行ってみました。

この八房神社は、「家内安全」「健康増進」に御利益があるとされ、別名「健康神社」と呼ばれているそうです。何故？虎なのか疑問だったのですが、神社の縁起物として祀られているそうです。

「虎は死して皮を留め、人は死して名を残す」「虎穴に入らずんば虎子を得ず」等、虎にまつわることわざが多数あり、又、魔除けになるとの信仰からこの神社の縁起物としているそうです。地球一？としている理由は参拝されたときにご覧ください。

八房神社の由緒書きには、比志島城主 比志島義祐の建立とあります。御祭神は「八幡太郎義家」。ここでピンときた方は、かなりの歴史好きです。(笑) そうです、あの戦いの神様「源義家」です。創建当初は祀っていたこの神社も、明治に入り霧島神宮が合祀されたことにより、神武天皇やニギノミコト等、たくさんの神様が祀られることになりました。また、あと数年もすれば創建から500年にもなる由緒のある神社です。

今年は当たり年の為か化粧直しもされていて、さらに迫力も増しています。タイガースファンの聖地になりそうな…(笑) 編集員Yも、しっかりと皆様の健康増進とコロナ退散！を祈願してまいりました。



地元探訪

～ 古城地区 ～ 伊集院町

前号でご紹介の伊集院町古城の史跡巡りをしました。まずは、古城の大山祇神社(おおやまずみ)。「伊集院由緒記」によると、元々この地には森大明神という神社があったそうですが、明治初期に森大明神・小山権現や大山祇神社も祀るようになったそうです。ちなみにこの「祇」の意味をご存じでしょうか？

天のかみを「神」というのに対して、地のかみを「祇」と呼ぶそうで、こういう史跡巡りをしていると勉強になることも多いですね。また、一升瓶が供えてある田ノ神様の前では、毎年老若男女が四つん這いになり、口にくわえた餅を引っ張り合う「モーモーどん祭」が開催されるそうで、四つん這いになるのは耕作や運搬に使われた牛への感謝が込められているとの事。タイミングが合えば是非取材をしたいと思えます。

また、平城跡や内城跡も行って見ましたが、今はソーラー発電のパネルや藪になっていて、面影を残すものは見つけられませんでした。内城後に行く道は軽自動車やと通れる道ですので、歩いて行かれることをお勧めします。



新人 新しい仲間！

ご縁をいただくお客様に、「不憫のないいつも通りの暮らしをお送りいただけるように励み、その先の川、海、自然を守り続ける」という理念に共感してくれた鶴田さんです。よろしくご指導ください。



名前：鶴田 公理 (つるだ まさとし)
趣味：料理・ダーツ・落語を聞くこと
抱負：子供が2人いるのですが、好物が魚です。さらにその先の世代の子供たちも錦江湾の美味しい魚が食べられるように、環境を守る会社の一員として頑張ります。



～ お客様のご紹介 ～

古民家カフェ ひだまり

一昨年の12月、日置市伊集院町土橋に「古民家カフェ&雑貨 ひだまり」がオープン致しました。

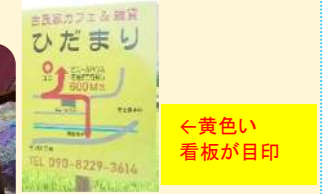
オーナーの尾堂様の隣の実家を改装して始められたそうで、現在のところ木・金の二日のみの営業となっており、弊社社員が訪問した際も美味しそうな匂いが…

場所は県道206号線から土橋小学校方面に向かいますが、少しわかりにくいかもしれません。画像のような黄色い看板が206号線沿いや3号線沿いにもありますので、看板を目印にお越しください。

ランチは11時から14時(要予約)、ケーキセットや雑貨等も販売していますので、のんびりとドライブがてら、立ち寄って見られてはいかがでしょうか！



ご予約・お問い合わせは 090-8229-3614 (尾堂様)



～ お客様のご紹介 ～

ラーメン店 暖気家(のんきや)

ファンの方も多いかもしれません。約10年前に伊集院で営業開始したラーメン店「暖気家(のんきや)」さんが春山町に移転し営業をされています。

コロナ禍で人と接する外食を控える方も多くなか、なんとか地元やファンの方々に本格ラーメンで、食事の時間だけでも喜んでいただきたいと、店で扱う商品の「自動販売機」を設置されています。春山町のお店前と伊集院妙円寺1丁目のコインランドリー店先に設置。品質を保つために気温の低い早朝に商品補充するというお気遣いまでされています。

販売されているのは「らーめん」「担々麺」や店で使う生中華麺やスープを急速冷凍したお店の味をそのまま食していただけるような取り揃えです。店主強矢さんの優しいお気遣いと妥協なく作り込んだ入魂の一杯をご家庭でもいかがでしょうか。ぜひご利用ください。

鹿児島市春山町1495-18 TEL:278-0125
11:00～15:00 (L.O 14:30) 17:30～21:00 (L.O 20:30)
店休日: 木曜日 ※月曜はランチのみ営業 P:8台



HPに追加コンテンツ！

だれでも使用できる「公衆トイレのマップ」を作成しました。コロナ禍でコンビニのトイレも使えず、お困りになったことはないでしょうか？ 私たちも終日屋外でのサービス提供の為「モヨオシタ時」に困ることがあります。松元・郡山地区限定ではありますが、出先や外回りのお仕事でお困りの際、緊急時に役立つ(トイレトペーパーがないところもあるかも)のではないかと思います。

弊社ホームページの下段へ進んでいただくと、右記のマークとグーグルマップが表示されていますので、赤いポイントを拡大して頂くと詳細な施設名や住所などが表示されますので是非、ご利用ください。その他の地域についても、順次更新していきたいと思えます。

